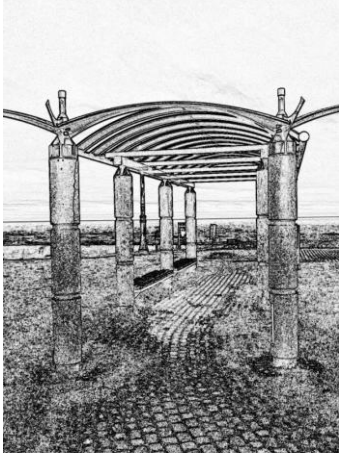


# 国労

# 蘇我運輸区分会ニュース

## 第9回執行委員会②

9月12日（月）12時～かめや



土まの「J」...

### 安全衛生関係

「安全衛生委員会も最近、パツとしないね」から始まり「ネタが尽きた？」との話になりましたが、職場全体の声を真剣に聞ききれてないような気がします。私たちの反省点でもあります。そんな中で①各乗泊に残っている2段ベッドを撤去してほしい、リネン交換が大変！②一部マットレスがつるつる滑ってシートがすぐ剥がれてしまう・・・

等々の声がありました。

### 危険意識が足りない何でもやらせる課？

最近、運転台に倒木用の鋸が搭載されていることについての話がありました。

まず疑問に思うのは、それを使う状況としては、台風や強風時ですが、そんな足場が不安定な状況下で、鋸を持って山側に入っていけるのかということですが、鋸を扱うのも素人では大変危険ではないでしょうか。もしこれを本当にやらせるのであれば、鋸を使う訓練も必要です。運転

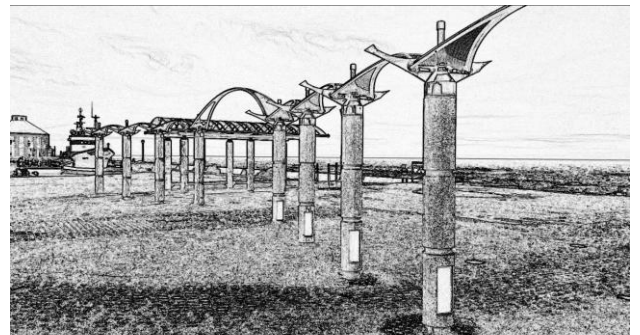
また、房州方面ではヒルが多く、安易に線路内にも入れないのでとはという声もありました。

「昔は先輩たちから、そういう教え（会社のマニュアル以外の話）があったが、最近はそれを教える人や状況でなくなっているのは問題だ」という深刻な意見もあります。昨今の会社施策同

### 何とかならんか！

### 木の枝ビシバシ！

関連して、沿線の木の枝が線路内にまで入り込み、電車に当たってすごい音がしている報告です。施設職場内での合理化の影響や、地主と連絡がつかず、勝手に切れない・・・等々の問題がないものでしょうか。



あるようですが、安全第一を優先させた特例法のようなことは出来ないものでしょうか。

## ヒルをなめんなよ！

まあ、好き好んで舐める人もいませんが、ここでは千葉の山歩きで数え切れないほどヒルに血を吸われた男の見解であります。

ヒルにも幾つか種類があるようですが、県内のヒルは山ビルといって、ご存知のように鹿や猪、猿などの野生動物が息する地域にいます。なので県北部には今はいません、多分。あとこれら野生動物と湿地帯（ヌタ場）は切り離せない関係にあるので、じめっとした場所にも多いようです。

吸血性で、あんな姿形で靴や服に付いたら血を求めて、あっという間にちょっとした隙間から肌までたどり着こうとします。例えば靴の中の靴下からとか、シャツを入れたズボンの隙間からとか・・・。対策としては肌の露出をなくし、隙間対策でガムテープを使うと良いでしょう。ヒルよけスプレーも！

一度喰いつかれたら振り払うのは至難のわざ！痛みもないので、血を吸われた感覚もないのですが、跡が残る出血も止まりません。毒はないので、きれいな水で洗い流し、殺菌消毒し、ばんそうこうでも貼っておけば大丈夫です。一番の対策はそんな場所に近づかないことですね、ハイ。（鈴木）